

ポリテクセンター修了者の活躍事例

ポリテクセンター香川（機械・CADオペレーション科）
平成28年9月修了 株式会社竹内鉄工所 同年10月入社
小山 晃弘氏（41歳）【前職：家具製造業】

ポリテクセンター香川での訓練

○小山さんが学んだポリテクセンター香川の機械・CADオペレーション科は、機械加工と機械製図に重点を置いたコースです。普通旋盤、フライス盤などの汎用工作機械とNC旋盤、マシニングセンタの数値制御工作機械を用いた訓練を行います。また、機械製図では、機械製図の規格に基づいた知識と2次元、3次元CADを用いた製図の技術を習得します。

○本人のコメント

新しいことに挑戦して知識や技術を身につける事が楽しかったです。訓練生と同じ方向を向き語れることも良かったです。半年という短い期間ですが、先生方に親身になってサポートしていただき、資格が取れ基本的なことを習得でき、県内の企業の知識を得ることができました。

就職先企業での活躍

株式会社竹内鉄工所（香川県仲多度郡多度津町）

○株式会社竹内鉄工所は、1907年創業の歴史ある企業です。「これまでの百年も、これからの百年も、知恵と技術と仲間と共に資源再生の夢を支え続けます」を経営理念に掲げ、粉碎機の製造やメンテナンス業務を行っています。

同社の工場内の様子



同社の粉碎機



創業当時及び現在の株式会社竹内鉄工所



職場での活躍

○小山さんは、訓練での経験を活かし、現在は粉碎機メーカーで、設計を担当しています。



○本人コメント 自分が設計したものが形になり、考えた通りの仕様になることはとても楽しいです。設計に関しては、製造側の考えとすり合わせる事が大事だと感じています。業界未経験ではありますが、ポリテクセンターで一生懸命学べば、初めてでも道が拓けました。

採用者の声

○ポリテクセンターでの学びを活かしながら初めての設計業務を積み重ね、製造の現場との打ち合わせや顧客対応を通じて成長しています。

○専門的な技術や知識のある人は、頼りにされて感謝されます。興味のわくことや得意なことを見つけてそれを磨いていくことで「あなたでなければ」と頼りにされる存在に成長して欲しいです。



代表取締役社長
竹内 真紀子 氏